

平成26年度開設予定学部認可申請一覧

1 学部を設置するもの 4校

平成25年12月

区分	大 学 名	学 部 名 学 科 等 名	入 学 定 員	位 置	設 置 者	留 意 事 項	備 考
私立	千葉科学大学	看護学部 看護学科	80人	千葉県銚子市	学校法人 加計学園	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について着実に実行すること。 ・倉敷芸術科学大学芸術学部メディア映像学科の入学定員超過の是正に努めること。 ・認可後に補助金（千葉県）が収納予定であることから、収納後、速やかにその旨を報告すること。 ・既設校の今後の定員充足の在り方について検討し、定員未充足の改善に取り組むこと。（倉敷芸術科学大学 芸術学部美術工芸学科、産業科学技術学部観光学科、生命科学部健康医療学科、千葉科学大学 薬学部生命薬科学科、危機管理学部工学技術危機管理学科） ・学生等の募集を停止中の倉敷芸術科学大学 芸術学部美術学科、岡山理科大学専門学校 商業実務専門課程、文化・教養一般課程については、再開するか否かなどについて検討を行い、速やかに適切な措置を講ずること。	
〃	就実大学	経営学部 経営学科	80	岡山県岡山市	学校法人 就実学園	・英語能力の習得を重視しているように見受けられることから、留学プログラムにおける英語圏の協定締結大学の増加に努めること。 ・ウィークリーレポートの使用言語について、留学先の違いによる不公平が生じることのないよう、使用言語の基準を明確にし、学生に対して周知すること。 ・教育課程の説明において留学プログラムと長期インターンシップを同じ「インターンシップ」とのカテゴリーで括っていることについて、「インターンシップ」の一般的定義からは適切でないと考えられることから、履修規定や学生便覧等の作成に当たっては適切な修正及び周知を行うこと。 ・「留学プログラム」及び「長期インターンシップ」の成績評価に当たっては、個々の学生ごとに細かな内容の精査が必要なことから、できるだけ客観的な成績評価基準に基づき厳格な運用に努めること。また、成績評価基準について学生にわかりやすく説明すること。 ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。	

区分	大 学 名	学 部 名 学 科 等 名	入 学 定 員	位 置	設 置 者	留 意 事 項	備 考
私立	広島都市学園大学	子ども教育学部 子ども教育学科	80	広島県広島市	学校法人 古沢学園	・本学部学科設置の特徴として、子ども教育学部と健康科学部が連携することで、教育面での相乗効果が得られるとしており、様々な連携の方策を挙げているが、それらの具体的な実施内容が不明であることから、掲げている両学部の連携が実現可能となるような具体的な計画を策定し、着実に実施すること。 ・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について着実に実行すること。 ・学生生徒等納付金に対する経常的経費支出の割合が同系統の大学等を設置する学校法人に比べて低いことから、同納付金の学生への還元に取り組むこと。	
〃	安田女子大学	看護学部 看護学科	120	広島県広島市	学校法人 安田学園	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について着実に実行すること。 ・既設校の今後の定員充足の在り方について検討し、定員未充足の改善に取り組むこと。（安田女子大学 薬学部薬学科）	
計	4 校	4 学部 4 学科	360				